

令和5年度事業計画について  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【1. 特定非営利活動に係る事業】

(1) 事業概要

当法人は、2011年度に川崎市から「川崎市センター」に指定され、今年度で第5期目に入りました。これまでの4期12年間の実績と経験を踏まえ、より一層の活動の充実を図ってまいります。そして、2030年までの「カーボンハーフ川崎」が達成するために、当法人の強みである川崎市とさまざまな企業・団体と連携し活動を推進してまいります。

2023年3月にグテーレス国連事務総長は、IPCCの「第6次統合報告書」の公表に合わせて、次のようなメッセージ(要旨)を公表しました。

- ✓ 人類は薄い氷の上において、その氷は急速に溶けている。
- ✓ 過去半世紀の気温上昇率はこの2000年で最も高く、CO<sub>2</sub>濃度は少なくとも過去200万年で最高になっている。
- ✓ 気候の時限爆弾の時計が刻々と進んでいる。
- ✓ そうした中でこの報告書は、時限爆弾を解体するガイド本で人類のサバイバルガイドだ。

川崎市も脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」の中で次のように述べています。

『気候変動の影響は遠い未来の話ではなく、今まさに私たちの生活に大きな影響を与えており、世界全体で危機的な状況です。(略)気候変動の影響を抑えるには、2050年のCO<sub>2</sub>排出実質ゼロの達成が必要です。本戦略は、気候変動問題が喫緊の課題であり、このことをあらゆる主体と認識を共有し、取組を加速化させることが極めて重要であることから、環境先進都市として、脱炭素社会の実現に向けた戦略を示し、気候変動への対応を先導する具体的な取組を実践するために策定するものです。本戦略により、川崎市地球温暖化対策推進基本計画(以下「基本計画」)による取組をさらに加速させ、市民・事業者との協働・連携を一層推進していきます。』

当法人は、川崎市センターの運営を通じて、脱炭素社会の実現のため市民・事業者と連携して事業を実施します。特に10代20代の若者、子育て世代との連携を通じて、多様な川崎市民の活動と連携して事業に取り組めます。そのためにも、SNSなどのコミュニケーション・ツールの活用も促進してまいります。

また、昨年度から取り組みを開始した「中小企業への脱炭素な事業の支援」事業についても、地域センターの役割と川崎市内の事業者の現状を踏まえた事業を展開してまいります。

(2) 事業内容

事業を以下の5区分に分け、各業務に該当する事業No.を振った。

事業1	事業2	事業3	事業4	事業5
川崎市脱炭素戦略推進事業	リーダー講座	ごみゼロカフェ	環境省補助事業	自主事業

1) 環境保全に係る普及啓発及び相談助言

①交流コーナーを活用した相談対応、普及啓発等に係る業務

事業1

内 容	交流コーナーを管理運営、地球温暖化対策に関する情報・資料・機材等の提供及び展示コーナーを活用した普及啓発など		
日 時	2023年4月1日～2024年3月31日(通年)		
場 所	CCかわさき交流コーナー	従事者人員	13人
対象者	川崎市民、事業者	予 算 額	9,000千円

## ②二酸化炭素排出抑制対策事業

事業4

内 容	地球温暖化対策に関する情報・資料・機材等の提供、地球温暖化対策に関する相談・普及啓発など		
日 時	2023年6月（補助金交付決定日）～2024年2月29日		
場 所	CCかわさき交流コーナーほか	従事者人員	10人
対象者	川崎市民、事業者	予 算 額	3,200千円

## ③“脱炭素アクションみぞのくち”広報事業

事業5

内 容	“脱炭素アクションみぞのくち”の認知度を高めるため、「脱炭素溝みぞのくち新事業推進補助制度」を活用し、脱炭素展示を行う。		
日 時	2023年7月～2024年1月31日		
場 所	CCかわさき交流コーナーほか	従事者人員	5人
対象者	川崎市民	予 算 額	500千円

## 2) 環境保全活動を行う個人・団体の支援並びに交流及び連携の促進

## ①推進員の活動支援等に関わる業務

事業1

内 容	推進員委嘱式・研修・交流会の開催及びデータベース作成・管理など		
日 時	2023年4月1日～2024年3月31日（通年）		
場 所	CCかわさき交流コーナー・高津市民館他	従事者人員	4人
対象者	川崎市地球温暖化防止活動推進員	予 算 額	950千円

## ②地域における地球温暖化防止実践活動の推進に係る業務

事業1

内 容	プロジェクト連絡調整会議開催運営・支援、イベント参加時の協力など		
日 時	2023年4月1日～2024年3月31日（通年）		
場 所	CCかわさき交流コーナー、高津市民館他 市内各イベント会場他	従事者人員	3人
対象者	川崎市民・川崎市地球温暖化防止活動推進員プロジェクト	予 算 額	850千円

## 3) 多様な主体間の連携推進、行政とその他主体との協働の推進

## ①地球温暖化防止活動ネットワーク連携強化に係る業務

事業1

内 容	CC川崎エコ会議の運営・開催補助、川崎市地球温暖化防止活動推進センター運営会議の運営・開催、CCかわさきホームページの運営、メールマガジンの発行、脱炭素社会に向けたネットワーク作りなど		
日 時	2023年4月1日～2024年3月31日（通年）		
場 所	CCかわさき交流コーナー、川崎市役所他	従事者人員	6人
対象者	CC川崎エコ会議メンバー・川崎市民	予 算 額	500千円

## ②かわさき環境フォーラムの開催

事業4

内 容	「かわさき環境フォーラム」の実施		
日 時	2023年12月10日		
場 所	高津市民館	従事者人員	11人
対象者	川崎市民	予 算 額	500千円

## ③地域における中小企業の地球温暖化防止活動促進事業

事業4

内 容	川崎市内の中小企業の「炭素排出量の見える化」を軸とした「脱炭素な事業支援の仕組み」を構築する。		
日 時	2023年6月（補助金交付決定日）～2024年2月29日		
場 所	川崎市内	従事者人員	3人

対象者	中小企業	予算額	5,000千円
-----	------	-----	---------

4) 環境学習・環境教育の企画運営及び環境保全活動の指導者育成

①川崎市地域環境リーダー育成講座企画運營業務

事業2

内容	全講座の企画・運営・実施及び修了後のスキルアップ・交流会開催など		
日時	2023年6月～2024年1月（全8回）		
場所	高津市民館、ほか	従事者人員	6人
対象者	川崎市民 受講生20名	予算額	1,000千円

②川崎市民を対象とした、ごみゼロカフェの企画・運営

事業3

内容	ごみ減量・資源循環の普及啓発のため、ごみゼロカフェの企画運営を行う		
日時	2023年6月～2024年3月		
場所	川崎市内	従事者人員	4人
対象者	川崎市民	予算額	1,000千円

5) 環境保全に係る調査研究及び情報提供

①二酸化炭素排出抑制対策事業

事業4

内容	温室効果ガス排出抑制等のための照会・相談・助言、排出実態の把握、分析など		
日時	2023年6月（補助金交付決定日）～2024年2月29日		
場所	川崎市内、CCかわさき交流コーナー	従事者人員	5人
対象者	川崎市民	予算額	1,000千円

②多様な市民との連携を目指した事業

事業4

内容	10代、20代の若者、子育て世代など多様な市民との連携できる各種の事業を行う。そのためにSNSを有効に活用する。		
日時	2023年4月1日～2024年3月31日（通年）		
場所	高津市民館、川崎市内各施設等	従事者人員	6人
対象者	川崎市民	予算額	1,000千円

6) 伝統文化等に係る活動の推進及び普及啓発  
実施しない。

7) 子どもの健全育成に係る活動の推進

親子エコ体験クラブの実施

事業1

内容	隔月、異なるテーマで環境講座等を実施。講座、体験講座、実験等。		
日時	2023年4月～2024年3月		
場所	高津市民館、川崎市内	従事者人員	3人
対象者	川崎市民	予算額	300千円

8) 持続可能な開発目標（SDGs）の推進

SDGs 関連をはじめ多彩なプログラムで対応する出前授業及び講座

事業4

内容	推進員プロジェクトによる出前授業の調整、センター独自の講座の企画・運営・実施		
日時	2022年6月（補助金交付決定日）～2023年2月28日		
場所	川崎市内小・中学校、子ども文化センター	従事者人員	5人
対象者	川崎市民	予算額	2,000千円

9) 行政や社会への提案・助言

「脱炭素かわさき市民会議」プラットフォームの運営

事業5

内 容	「脱炭素かわさき市民会議」の参加者が集うプラットフォームの運営を行う。		
日 時	2023年4月～2024年3月31日		
場 所	川崎市内	従事者人員	3人
対象者	プラットフォーム参加者	予 算 額	30千円